

平成29年12月21日

尾張旭市議会議長 殿

議会のあり方検討会

座長 秋田 進

平成29年度議会のあり方検討会報告書

議会のあり方検討会設置要綱第6条に基づき平成29年度の検討結果を下記のとおり報告します。

記

1 構成員

座長：秋田 進（副議長） 副座長：みとべ茂樹（議会運営委員長）

委員：川村つよし 篠田 一彦 武田なおき にわなおこ 花井 守行

牧野 一吉 松原たかし 丸山 幸子

【片渕 卓三（議長） ※オブザーバーとして出席】

2 開催状況（開催数 計7回）

第1回：平成29年 6月29日（木）、第2回：平成29年 7月24日（月）
第3回：平成29年 8月23日（水）、第4回：平成29年 9月26日（火）
第5回：平成29年10月25日（水）、第6回：平成29年11月20日（月）
第7回：平成30年 1月26日（金）【議長対応の確認】

3 検討事項

- (1) 議会報告会の実施要綱等の策定について
- (2) 予算決算常任委員会の設置について
- (3) 正副議長、常任委員会委員長の任期、通年議会について

4 検討結果

- (1) 議会報告会の実施要綱等の策定について

平成29年8月10日及び8月25日付けで議長宛て検討会報告書を提出済み。
尾張旭市議会報告会実施要綱（案）とともに役割分担表を作成した。

- (2) 予算決算常任委員会の設置について

ア 先進地への行政調査について

平成29年8月9日（水）に先進地である大阪府八尾市議会へ、議員派遣による行政調査を実施した。

分科会方式による予算決算常任委員会の運営及び議員研修について調査を行った。

イ 現状の課題について

現状で何が問題となっているか、協議を行った。

- ① 議案一体の原則に反している。
- ② 決算での審議を次の年度の予算に反映できていない。
- ③ 全議員が予算決算の審議に関わることができていない。

これらの課題解決のために、予算決算常任委員会の形態及び設置時期について会派からの意見を求め、予算決算常任委員会の設置の必要性が議論された。

ウ 予算決算常任委員会の設置について

設置を前提にするのは時期尚早。設置ありきではなく、まず議会として予算、決算に対する関わり方を明確にする議論が必要との意見が出された。

十分な情報と検討が必要であるため、識者による研修が必要ではないかとの意見もあった。

課題を見極め、十分な情報収集と検討が必要であるとの結論に至った。

【留意事項】

- ・ 識者による研修を実施するためには、予算措置の検討が必要。
- ・ 予算決算常任委員会の設置を検討する際には、理事者側との調整を要する。

(3) 正副議長、常任委員会委員長の任期、通年議会について

正副議長、常任委員会委員長の任期、通年議会については、時間的に協議が困難であることから、今年度は協議保留となった。次年度は、委員による課題提案の際に、平成22年度からの未検討事項と当該事項も合わせて検討いただきたい。